

しずおかししょう しゃきょうせい けいかく
静岡市障がい者共生のまちづくり計画

れいわ ねんど
令和3～5年度

わかりやすい版

さっし しずおかししょう しゃきょうせい けいかく れいわ ねんど
この冊子は、「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（令和3～5年度）」
ないよう おお ひと し
の内容を、ひとりでも多くの人に知ってもらうために、
ないよう
内容をわかりやすくしてつくりました。



しずおかし
静岡市

だいいい はな さくしゃ はぎわら れいこ
題名:花 作者:萩原 玲子

れいわ ねん がつ
令和3年3月

どんな計画なの？

葵区PRキャラクター
あおいくん



- 障がいのある人も障がいのない人も、地域で自分らしく暮らすことができるようにこの計画をつくりました。
- この計画は、障がいのある人や障がいに関係する人の意見を聴きながら、静岡市がつくった計画です。
- この計画は、障がいのある人も障がいのない人も含めた、全ての静岡市民のための計画です。
- この計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3年間で、毎年、取組がきちんと進んでいるか、市役所や障がいのある人や障がいに関係する人たちで確認を行います。

計画本書では20ページです

この計画でいちばん大切にしていること

駿河区応援隊長
トロペー



- 静岡市を、「障がいのある人も、障がいのない人も、お互いのことを大切にし、助け合い、住み慣れた場所で安心して自分らしく暮らすことのできるまち（共生都市）」にすることです。

計画本書では21ページです

そのために立てた3つの目標

シズラ



©清水区

- ①障がいのある人が、障がいのない人と同じように、自分のことを自分で決められるように、障がいのある人の考えや思いが、周りの人に大切にされるようにします。
- ②道路や公共の施設や、いろいろなサービスを利用しやすくして、障がいのある人が生活しやすくします。
- ③障がいのある人に必要ないろいろなサービスを用意して、地域での生活を支援します。

みなさんへのお願い



- 障がいのある人も障がいのない人も、みんなで協力することで、「共生都市」に近づくことができます。
- ひとりひとりが、「自分にできることは何か？」ということを考えながら、この計画を読んでもらえるとうれしいです。



この計画の進め方

共生都市をめざし、目標を達成するために、特に大切な8つの「テーマ」を考えました。

テーマ1

権利を守ること・障がいへの理解を深めること

テーマ2

地域での生活を支援すること

テーマ3

医療や保健を受けられるようにすること

テーマ4

暮らしやすい環境をつくること

テーマ5

安全で安心できるまちにすること

テーマ6

子育てをしやすくすること

テーマ7

働きやすくすること

テーマ8

文化的な活動や市役所での手続などをしやすくすること

特に静岡市ががんばること



静岡市ならではの取組として、特に3つのポイントを進めていきます。

ポイント1

障がいのある人と障がいのない人が出会ったり、一緒に何かをする機会を大切にします。

ポイント2

「発達障がいのある人への支援」や「医療的ケアが必要な人への支援」など、静岡市のよい取組をさらに進めます。

ポイント3

安全・安心のための取組や、将来の不安を少なくする取組を進めます。

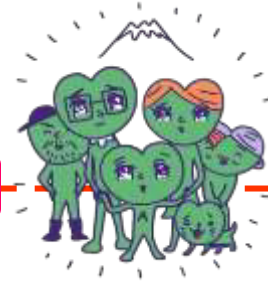
テーマ1 権利を守ること・障がいへの理解を深めること

- いろいろな障がいについて、多くの人に知ってもらえるようにします。
- 障がいがあることで差別や虐待（暴力や無視やいじめ）を受けることがないよう、障がいのある人の権利を守るための取組や、多くの人に差別や虐待のことを知ってもらうようにします。

こんなことをします！

- 「心のバリアフリーイベント」や、障がいを理解するための出前講座（勉強会）などを開催し、障がいのある人と障がいのない人が交流する機会や障がいについて知る機会をつくります。
- 障がいに関する差別について相談ができる窓口を設置します。
- 物事を理解し、判断することが難しい人のために、成年後見制度を利用するための支援を行います。
- 聴覚障がいのある人がコミュニケーションしやすくするために、手話奉仕員や要約筆記者の養成や派遣を行います。 など

計画本書では31ページからです



テーマ2 地域での生活を支援すること

- さまざまな障がいのある人が、住み慣れた地域で生活できるようにしていきます。
- 障がいのある人のお世話をする人も年をとるなどし、お世話ができなくなる人が増えているため、障がいのある人が将来の生活に不安を感じないようにしていきます。

こんなことをします！

- 地域の体制を作ったり緊急時の対応を調整する「地域生活支援拠点」（まいむ・まいむ）の機能を充実させます。
- 精神障がいのある人が地域で安心して暮らすための体制をつくります。
- 障がいのある人が相談できる場所を充実させます。
- 発達障害者支援センターを運営し、発達障がいについて相談できるようにします。
- 障害福祉サービスを充実させます。
- 各種手当の給付（お金の支援）を行います。
- 依存症（アルコール・薬物・ギャンブルなど）の対策を行います。 など

計画本書では51ページからです



テーマ3 医療や保健を受けられるようにすること

○障がいのある人が、それぞれの事情に合わせた医療やリハビリテーションを受けられるようになります。

計画本書では92ページからです

こんなことをします！

- 発達障がいのある人が地域の診療所で診てもらえるように診療所の医師に研修を行います。
- 難病に関する相談会を行います。
- 訪問診療や説明会などをして、障がいのある人が歯や口の健康のことで困らないようにしていきます。
- 医療費が高額にならないようにお金の支援をします。 など



テーマ4 暮らしやすい環境をつくること

- 障がいのある人が自分らしく暮らすことができる住まいを増やします。
- まちのバリアフリーを進め、お出かけを支援するサービスを充実させることで、いろいろな場所にお出かけしやすくします。

計画本書では99ページからです

こんなことをします！

- 障がいのある人が地域で暮らせるグループホームを増やしていきます。
- 重度の障がいがある人が自宅で暮らせるようにするための住宅改修にかかるお金の支援をします。
- お出かけを支援する「移動支援」などのサービスを充実させます。
- 駅や公園などをバリアフリーにしていきます。 など



テーマ5 安全で安心できるまちにすること

- 障がいのある人が、災害などが起きたときに必要な支援を受けられるようしていきます。
- 障がいのある人が、買い物のトラブルや犯罪に巻き込まれないようしていきます。

計画本書では111ページからです

こんなことをします！

- 避難時に支援が必要な人の名簿を作ったり、避難所に障がいのある人の役に立つスロープなどの物品を置いたりして、災害に備えます。
- 買い物のトラブルなどを防ぐため、障害福祉サービス事業所などに情報提供などを行います。 など



テーマ6 子育てをしやすくすること

○障がいのあるお子さんや発達が気になるお子さんや医療的ケアが必要なお子さんに対し、それぞれにあった支援を行っていきます。

こんなことをします！

- 児童発達支援などのサービスを充実します。
- 発達の気になるお子さんに対し、「あそびのひろば」や「ぱすてるひろば」などでその子にとって必要な支援と一緒に考えます。
- 障がいのあるお子さんが、希望する療育や保育を受けられるようにしていきます。
- 「医療的ケア児コーディネーター」を置き、医療的ケアが必要なお子さんと保護者の方が自分たちに必要な支援について一緒に考えます。など

計画本書では117ページからです



テーマ7 働きやすくすること

○それぞれの状況にあった就労ができるように支援を行うとともに、一般就労につなげたり、事業所で働いたときにもらえる工賃を増やすための取組を行います。

こんなことをします！

- 障害福祉サービス(就労系)を充実させます。
- 就労移行支援事業所の取組を一般企業に知ってもらうためのイベント(就フェス)を開催します。
- 精神・発達障がいのある人の雇用について理解を深めるために「精神・発達障がい者しごとサポーター」の養成講座を行います。
- 事業所で作る商品をより素敵なものにするためのアドバイスを受けられるようにします。
- 障がいのある人が農業で活躍する場をつくる「農福連携」を進めます。など

計画本書では134ページからです



テーマ8 文化的な活動や市役所での手続などをしやすくすること

○障がいのある人も障がいのない人も同じように、芸術、スポーツ、生涯学習、読書などの文化的な活動を楽しめるようにしていきます。

○障がいのある人が、市役所での手続などで困らないようにしていきます。

こんなことをします！

- 障がいのある人が参加できるスポーツ教室やスポーツ大会を開催します。
- 市立図書館で福祉サービス(点字・音訳資料の貸出など)を行います。
- 点字・音声による市の情報誌を発行します。など

計画本書では144ページからです



ヘルプカードについて

- 「ヘルプカード」は、自分の名前、障がいや病名、連絡先などを必要に応じて書き込むことができ、災害が起きたときやお出かけ先で困ってしまったときなど、いざというときに必要な支援を受けるのに役に立ちます。
- 右の点線にそってハサミで切ると、ヘルプカードとして使うことができますので、必要な方は、ぜひ、ご利用ください。
- 静岡市のホームページに、詳しい説明や記載例が載っています。
- あおいくんのほか、トロベーやシズラのデザインもダウンロードできます。
- 各区役所の障害者支援課などでも、ヘルプカードを配布しています。

キリトリセン

静岡市ホームページ（ヘルプカード）

- URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/472_000083.html
- QRコード: 



QRコードをよみこんでね

この計画についてもっと知りたい場合

- この計画のより詳しい内容は、「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（令和3～5年度）」に載っています。
- 計画が必要な方は、静岡市役所 障害福祉企画課までご相談ください。また、静岡市のホームページでも読むことができます。

静岡市ホームページ（静岡市障がい者共生のまちづくり計画）

- URL : https://www.city.shizuoka.lg.jp/472_000069.html
- QRコード: 



QRコードをよみこんでね

- 【私が手伝って(知って)ほしいこと】
- 簡単な言葉で説明してください
 - 書いてあることを、音読してください
 - 筆談で伝えてください
 - 移動の際、介助してください
 - ペースメーカーを使用しています
 - 人工透析をしています
 - ハニックになることがあります

かかりつけ 医療機関	名称 電話番号
通っている 職場や施設等	名称 電話番号
通っている 学校	名称 電話番号

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

静岡市 各区PRキャラクター あおいくん




キリトリセン

※ご自身が必要だと思う項目に記入をしてください

フリガナ 氏名				
生年月日	年	月	日	血液型
住所				
緊急連絡先	氏名(姓・名)	〒	番	号
	TEL(携帯等)			
	電話番号			



ヘルプマーク

このマークは、外見から分からなくても周囲からの配慮が必要としている人が身に着けるものです。
 電車やバスで席を譲る、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。

キリトリセン

はっこう しずおかし
発行：静岡市
 しょうがいふくしきかくか せいしんほけんふくしか
障害福祉企画課・精神保健福祉課
 れいわ ねん がつ
令和3年3月

しょうがいふくしきかくか
障害福祉企画課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL 054-221-1197
 FAX 054-221-1494

せいしんほけんふくしか
精神保健福祉課
 〒420-0846 静岡市葵区城東町24番1号
 TEL 054-249-3179
 FAX 054-249-3149

フリガナ 氏名	フリガナ 住所
障がいや病気に よって 飲んでいる薬 (処方 名)	アレルギー等
	災害時の避難場所(家族や支援者と合流できる場所)

【私が配慮してほしいこと】

カードの持ち主が困っているときや緊急のときはカードの内側を見てください。

キリトリセン



だいまい かだん
題名：花壇
 さくしや
作者：片桐 千幸